

丹波小安全マップ <説明と現地写真>

平成22年7月1日

例

① 番号 …… 表の地図の番号です
< > …… 番号の地点の名称です
説明
現地写真

①<丹波小前点滅信号>

通常は点滅なので、赤信号になった時でも、渡りかけて車は直進することがある。



②<丹波橋東詰三叉路>

いったん停止線を越えてから止まる車が多いため、矢田方面から来る通行の時、とても危ない。



③<内記・駐在所・学校交差点>

横断歩道もなく、内記方面から来る車の見通しが悪く一旦停止する車も少ない。



④<丹波から矢田までの道路>

カーブが多く、見通しが悪い。車の通も多く、白線はあるが、消えかかっている所も多い



⑤<多久神社>

カーブになっているため、見通しが悪い。



⑥<保育所先交差点>

橋木方面に向かう細道との出会いが危険。点滅信号箇所：四方向から来る車の見通しが悪い。



⑦<丹波小前桜内門>

横断する子どものため停止した車を後続車が追い越し、子どもに接触しそうになる。



⑧<大系川支流通学路>

川沿いの道路のため、路側帯が狭い。また、道と川との間に境がなく、川に落ちる危険。



⑨<桜内交差点～丹波小>

通学時、多くの車の通行がある。歩くのに、電柱が邪魔になり、道路へ入り込む。



⑩<総合庁舎前横断歩道>

直線で見通しは良いが交通量が多く、スピードを出す車がある。信号機もなく渡る時危険を伴う。



⑪<峰山駅～中学校間>

歩道がなく道幅も狭いため、歩行者の真横を車・自転車・バイクが通過する。



⑫<広域農道との交差点>

通学時には、広域農道からの車が多い。十分な安全確認が必要。



⑬<矢田三角ベース～広域農道間>

道幅が狭く、一列で歩いていても、車が2台離合している時の歩行は危険。



⑭<矢田新農道との交差点>

少し先の橋木方面カーブから来る車の発見が遅れるので、車に注意して横断。



⑮<橋木地区進入入り口>

歩道がなくなり、路側帯のみとなるので、歩行に注意。



⑯<橋木地区内、峠側横断歩道>

網野方面からの、スピードを出した車の通行が多く、横断時には気をつける。



⑰<内記入り口交差点>

通行量が多く、信号無視の車両もあり。道幅が広くスピードを出す車が多い。



⑱<通学路・丹波からの交差点>

丹波側への右折車、丹波からの右左折車がある。ストップマーク設置していない交差点。



⑲<地区内の坂下り各交差点>

内記の公園から帰る際に、いずれの交差点も下りとなり、飛び出しの危険あり。

